

福岡県生活安全課
令和6年10月28日

性暴力根絶条例に基づく具体的施策の実施状況について

1 福岡県における性犯罪（不同意性交等・不同意わいせつ）の現状

○令和6年9月末の性犯罪認知件数（暫定値）は344件。前年同期比40%増。

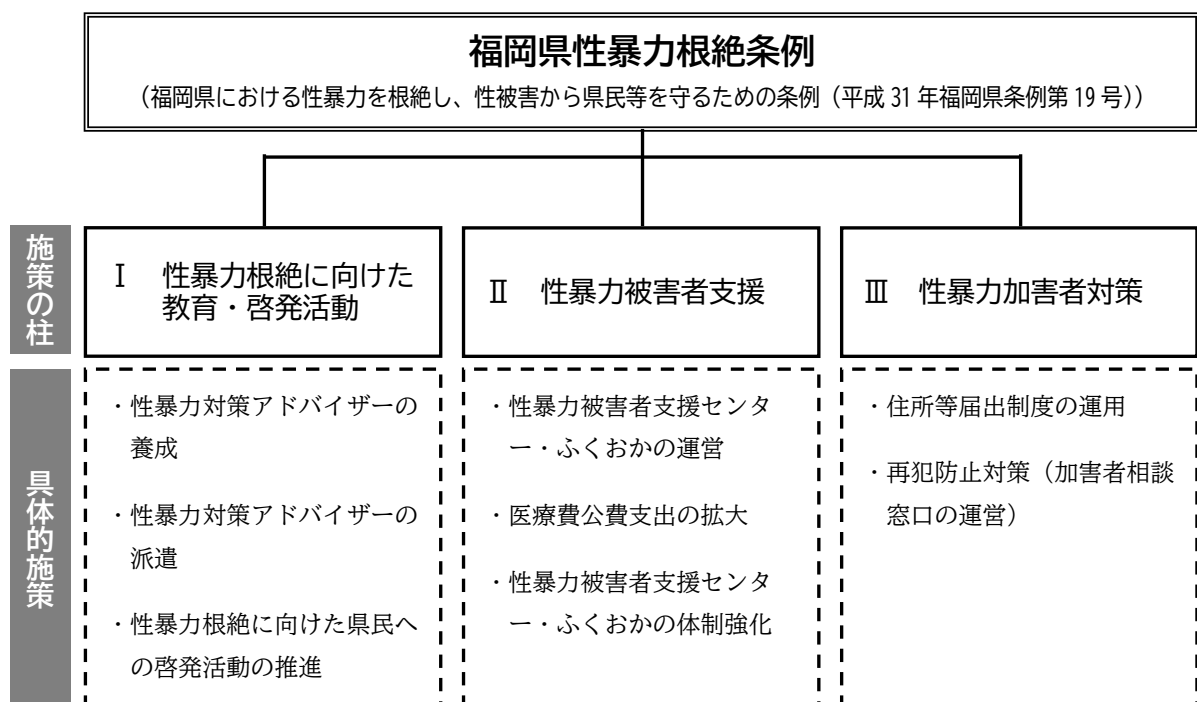
		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年 (9月末・暫定値)	前年同期比
刑法犯		27,627	26,337	28,773	33,284	27,190	+2,608 (+10.6%)
性 犯 罪	不同意性交等	55	60	68	120	130	+52 (+67%)
	不同意わいせつ	173	191	213	242	214	+46 (+27%)
	計	228	251	281	362	344	+98 (+40%)
	全国順位	8位	8位	8位	8位	-	-

※刑法改正に伴い、強制性交等が不同意性交等、強制わいせつが不同意わいせつに変更

○性犯罪被害発生率（人口10万人当たり認知件数）は、平成30年までの9年連続ワースト2位から令和5年は10位となったものの、依然として上位。

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
性犯罪被害発生率	11.31	8.54	8.03	7.43	6.26	4.44	4.90	5.50	7.09
全国順位	2位	2位	2位	2位	5位	8位	7位	8位	10位

2 福岡県性暴力根絶条例に基づく具体的施策の施策体系



3 具体的施策の実施状況

I 性暴力根絶に向けた教育・啓発活動

条例第11条第1項の規定に基づいて、性暴力を根絶し、被害者も加害者も出さない社会、性暴力を許さず、被害者には寄り添う心を共有する社会をつくるため、小学校、中学校、高等学校等において、性暴力根絶等に関する総合的な教育を行う性暴力対策アドバイザー派遣事業を実施。

① 性暴力対策アドバイザーの養成

ア 性暴力対策アドバイザー養成講座の実施

- ・ 受講対象は、県臨床心理士会若しくは性暴力関係機関から県に推薦された者又は現役のスクールカウンセラーのうち養成講座の受講を希望する者
- ・ 対象者は、条例に規定された4つの教育分野（※）及び教育の方法についての講義を受講し、各講義の到達テストを受験

※条例に規定された4つの教育分野（性暴力根絶条例第11条第2項）

- I 性差別等人権に関する教育
- II 体や性の仕組みに関する教育
- III 性に関する心理学的見地からの教育
- IV 性暴力及び性被害の実情等に関する教育

- ・ 全ての到達テストに合格した者に対し、修了証を交付
- ・ 修了証を交付した者のうち、アドバイザーとして活動する意向があるものを性暴力対策アドバイザーとして登録し、委嘱状を交付

【実施結果】

	受講者数	修了者数	被委嘱者数
令和元年度第1回（令和2年3月）	53人	49人	23人
令和2年度第1回（令和2年10月）	27人	24人	9人
令和2年度第2回（令和3年3月）	31人	30人	13人
令和3年度第1回（令和3年11月）	56人	56人	37人
令和3年度第2回（令和4年3月）	48人	48人	34人
計（5回開催）	215人	207人	116人

※過年度修了者についても随時委嘱者の登録を受付中（被委嘱者数は令和6年9月末現在）

イ 性暴力対策アドバイザースキルアップ研修及び意見交換会の実施

○令和5年度第2回

- ・開催日時：令和6年3月16日（土）13：00～15：45
- ・参加人数：47名
- ・実施形態：オンライン
- ・内容

	内容	備考
説明1	性暴力対策アドバイザー派遣事業について（令和6年度実施方針、注意事項等）	説明者：生活安全課
説明2	小学校高学年テキストについて	説明者：生活安全課
意見交換会	性暴力対策アドバイザー派遣事業Q・A（案）について	グループ分けを行い、グループ内で意見交換を実施
全体発表	意見交換において各グループで出た意見の共有	

○令和6年度第1回

- ・開催日時：令和6年8月24日（土）13：00～16：00
- ・参加人数：34名
- ・実施形態：オンライン
- ・内容

	内容	備考
説明1	性暴力対策アドバイザー派遣事業について（注意事項等の再周知、各種連絡）	説明者：生活安全課
説明2	「学校における性暴力事案対応マニュアル」について	説明者：生活安全課
講義	学校の感想・アンケート結果のフィードバック	説明者：生活安全課
意見交換会	講義における工夫点等について	グループ分けを行い、グループ内で意見交換を実施
全体発表	意見交換において各グループで出た意見の共有	

② 性暴力対策アドバイザーの派遣

○ 派遣実績

(校)

	公立					私立			その他	計
	小学校 低・中学年	小学校 高学年	中学	高校	特支	小学校 高学年	中学	高校		
令和4年度	－	354	106	37	10	－	－	2	7	516
令和5年度	48	354	105	39	10	－	1	2	7	566
令和6年度 (上半期)	－	228	62	18	－	－	－	2	2	312

※令和6年度：小学校低・中学年に対する希望校派遣及び特別支援学校に対する全校実施を開始（10月～）。

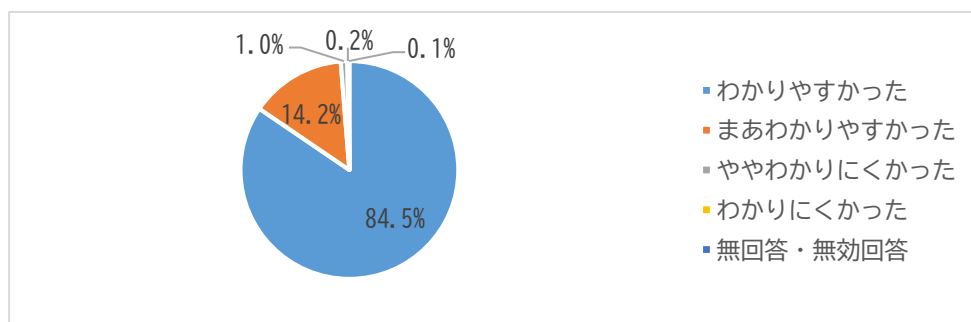
全校実施とあわせて633校に派遣予定。

○ 性暴力対策アドバイザー派遣事業アンケート結果概要（令和5年度）

【小学校高学年】（回答者数 4,325 人）

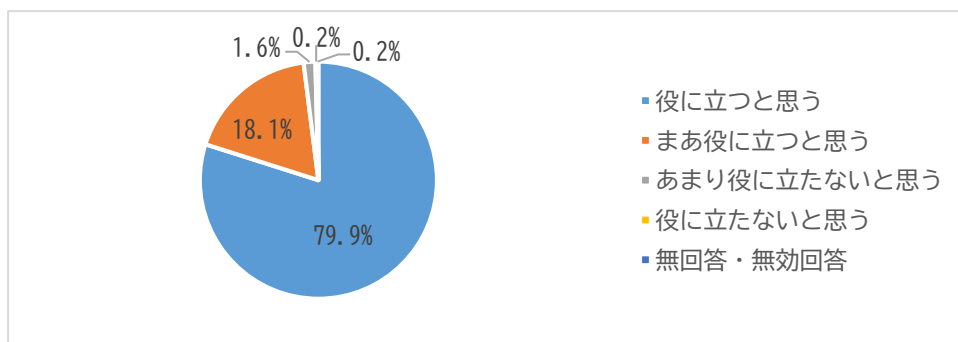
①授業の内容は、わかりやすかったですか（あてはまるものに○）

・約99%が、わかりやすかった・まあわかりやすかったと回答



②これからの生活に役に立つと思いませんか（あてはまるものに○）

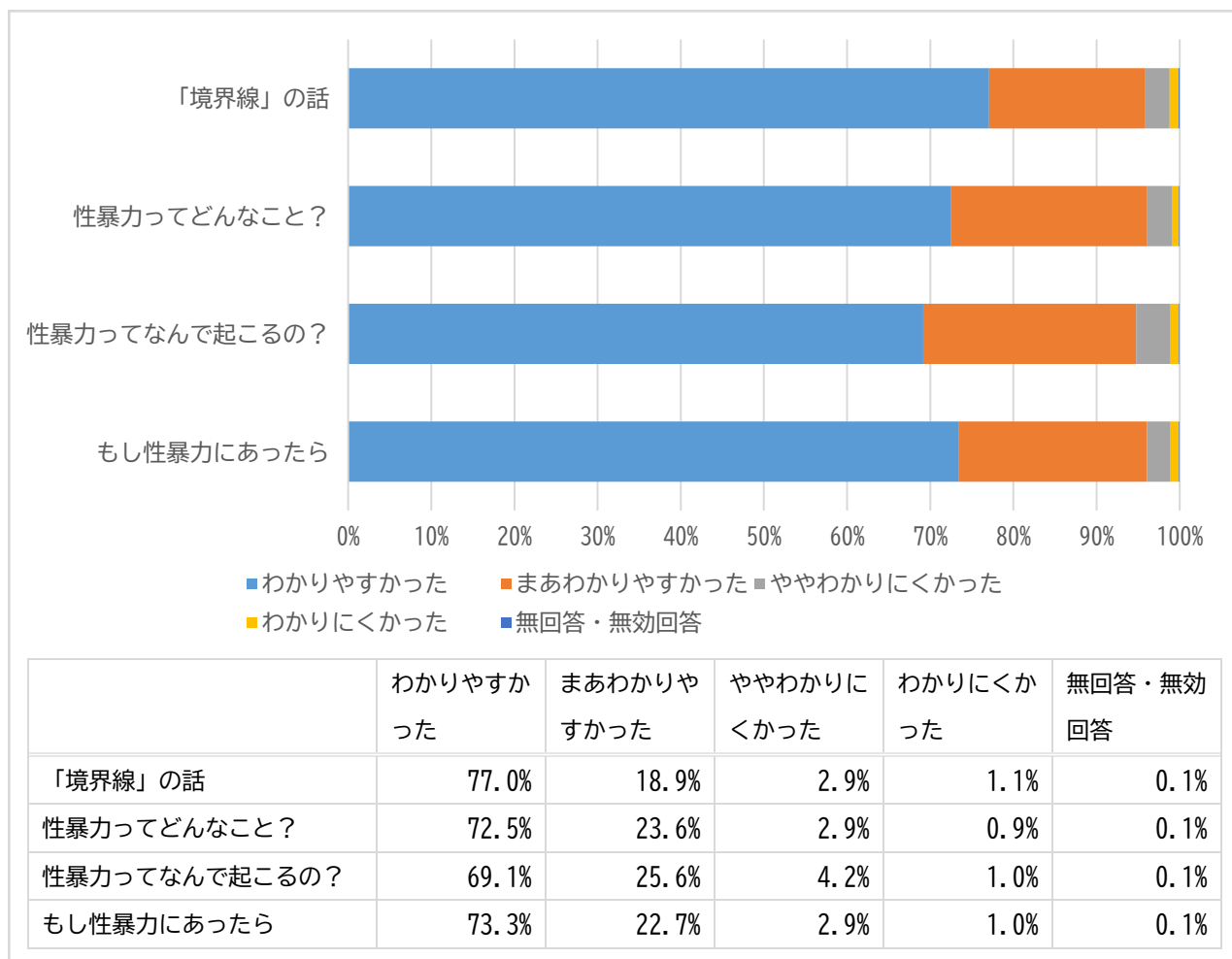
・98%が、役に立つと思う・まあ役に立つと思うと回答



【中学校】（回答者数 3,322 人）

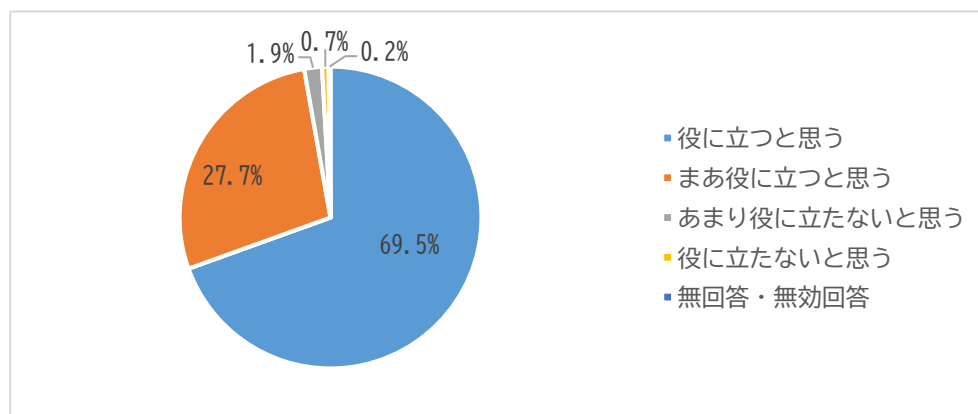
①授業の内容は、わかりやすかったですか。次の項目それぞれについて教えてください。（あてはまるものに○）

・全ての項目で、約95%以上がわかりやすかった・まあわかりやすかったと回答。



②これからの生活に役に立つと思いませんか（あてはまるものに○）

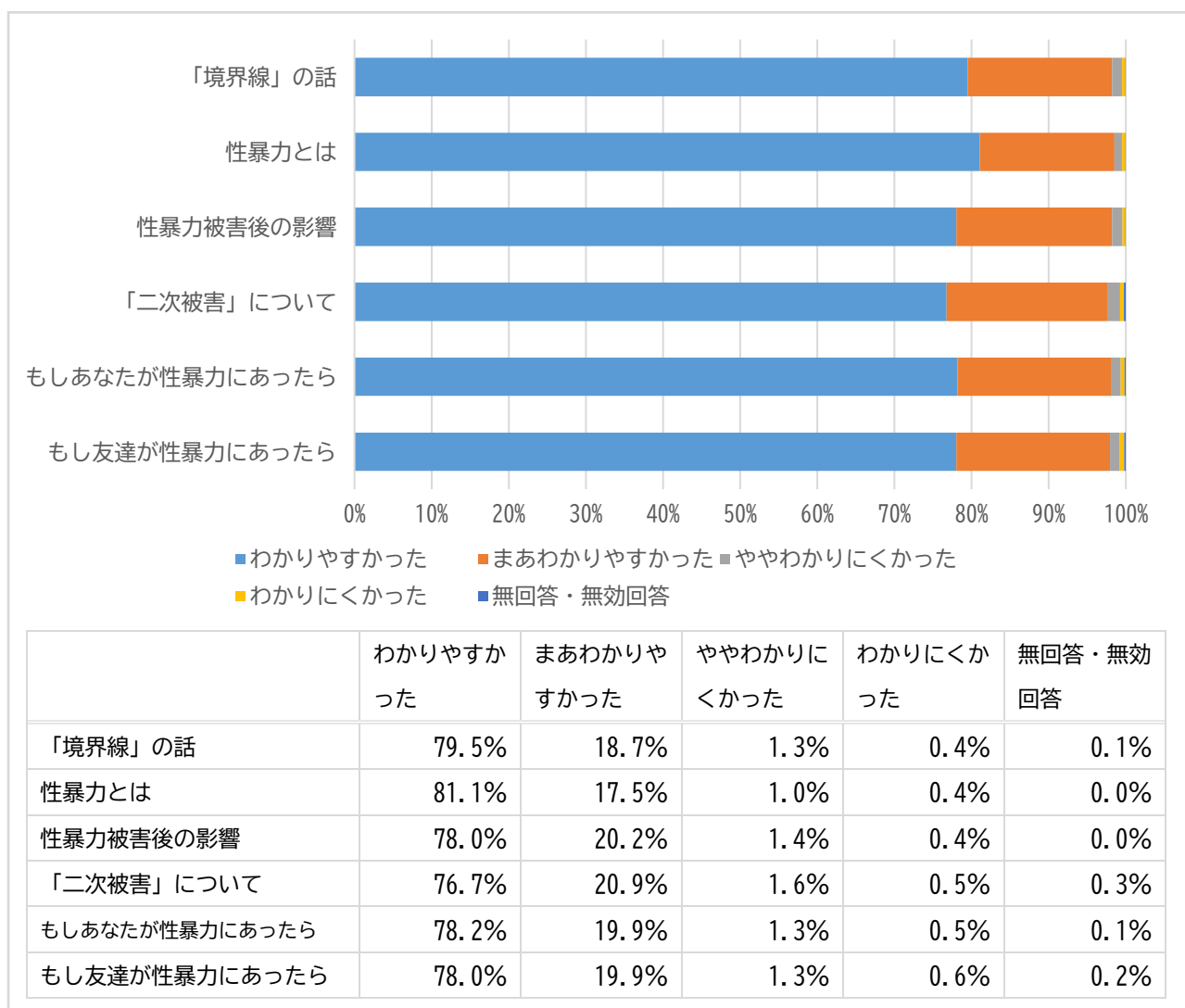
・97%が、役に立つと思う・まあ役に立つと思うと回答



【高等学校】（回答者数：1,902人）

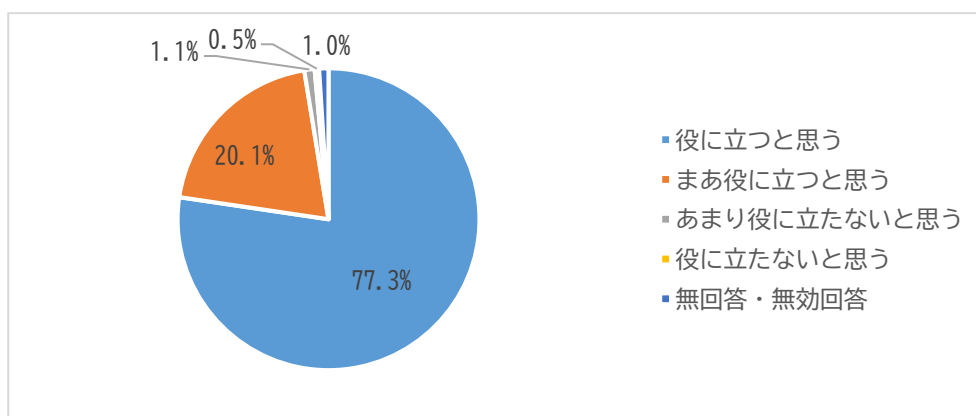
①授業の内容は、わかりやすかったですか。次の項目それぞれについて教えてください。（あてはまるものに○）

・全ての項目で、97%以上がわかりやすかった・まあわかりやすかったと回答。



②これからの生活に役に立つと思いませんか（あてはまるものに○）

・97%が、役に立つと思う・まあ役に立つと思うと回答



○ 性暴力対策会議性暴力対策アドバイザー派遣制度に関する専門委員会実施状況

- ・ 令和5年度第4回性暴力対策アドバイザー派遣制度に関する専門委員会

開催日：令和6年2月16日（水）

	議題	内容	当課のその後の対応
議題1	令和5年度小学校低・中学年に対する先行実施派遣結果について	小学校低・中学年に対する先行実施派遣結果の報告	—
議題2	小学校低・中学年テキストの見直しについて	先行実施派遣結果を踏まえた小学校低・中学年テキストの見直し案の協議	協議結果に基づき事業実施
議題3	小学校高学年テキストの見直しについて	意見照会を踏まえた小学校高学年テキストの見直し案の協議	協議結果に基づき事業実施
議題4	令和6年度性暴力対策アドバイザー派遣事業実施方針について	令和6年度の事業実施方針の協議	協議結果に基づき事業実施

- ・ 令和5年度第5回性暴力対策アドバイザー派遣制度に関する専門委員会

開催日：令和6年3月22日（金） ※書面開催

	議題	内容	当課のその後の対応
議題1	令和5年度性暴力対策アドバイザー派遣事業の状況について	令和5年度の全校実施の状況・アンケート結果の報告	—
議題2	特別支援学校の全校実施について	特別支援学校の全校実施に向けた検討会の報告及び特別支援学校で使用する基本テキスト案の協議	協議結果に基づき事業実施
議題3	「学校で性暴力被害がおこったら」について	学校対応マニュアル「学校で性暴力被害がおこったら」について協議	継続協議
議題4	今後における検討事項及び令和6年度全体スケジュールについて	事業の検討課題及び令和6年度の全体スケジュールについて協議	協議結果に基づき事業実施

・令和6年度第1回性暴力対策アドバイザー派遣制度に関する専門委員会

開催日：令和6年8月26日（月）

	議題	協議内容	当課のその後の対応
議題1	中学校及び高等学校テキストの見直しについて	中学校及び高等学校テキストの見直し方針の協議	協議結果に基づき事業実施
議題2	特別支援学校（視覚・聴覚・肢体不自由・病弱）への派遣に向けた検討体制等について	特別支援学校（視覚・聴覚・肢体不自由・病弱）への派遣に向けた検討体制等の協議	協議結果に基づき事業実施

（参考）性暴力対策アドバイザー派遣制度に関する専門委員会委員 名簿

分野等	所属・役職	氏名
学識経験者 （臨床心理学）	九州産業大学 特任研究員	くぼた ゆき 窪田 由紀 （委員長）
心理専門職	一般社団法人福岡県臨床心理士会 副会長	くせ だいすけ 久世 大介
犯罪被害者等 支援団体	公益社団法人福岡犯罪被害者支援センター 理事長	うら ひきこ 浦 尚子 （委員長職務代理者）
福岡県	人づくり・県民生活部 男女共同参画推進課 課長補佐	まえはら みほ 前原 美穂
福岡県 教育委員会	教育振興部高校教育課 指導主事	ながかわ たかあき 永川 貴章
福岡県 教育委員会	教育振興部義務教育課 指導主事	さくもと よしたか 作本 佳隆
福岡県 教育委員会	教育振興部特別支援教育課 指導主事	たかつ ともひこ 高津 智彦
北九州市 教育委員会	学校教育部生徒指導課 主査指導主事	はまだ ゆうすけ 濱田 裕介
福岡市 教育委員会	指導部中学校教育課 指導主事	くろまつ たくま 黒松 琢磨

③ 性暴力根絶に向けた県民への啓発活動の推進

ア 性暴力対策啓発冊子の作成・配布

発達段階に応じた啓発冊子を作成し、児童生徒や学生に配布。性暴力対策アドバイザーの講義の副教材としても活用。冊子データ（PDF）は、県HPに掲載。

対象	冊子名	配付先
小学校低学年	じぶんだけのだいじなところ	県内小学校及び義務教育学校の1年生
小学校高学年	境界線ってなに？ ～自分も相手も守る透明バリア～	県内小学校及び義務教育学校の5年生
中学生	まんがで学ぼう！デートDVと性暴力	県内中学校1年生
高校生	あなたのココロ傷ついていませんか？ デートDVと性暴力	県内高等学校1年生
大学生	マンガで学べる NEW LIFE NEW STYLE	大学・専門学校等新入生

イ 条例・指針を広報する性暴力対策施策パンフレットの作成・配布

性暴力対策施策パンフレット「私たちが、変えていく。ー性暴力のない福岡県を目指してー」の作成・配布（令和3年3月、10,000部）、県HPへの掲載。

ウ 性暴力根絶に向けたSNSによる広報啓発の実施

- ・令和5年11月に、県民向けに、二次的被害防止に向けた啓発動画をInstagram等で配信、フリーペーパーサンデーに広告掲載。
- ・令和6年3月に、新生活を始める若者を対象にした性暴力被害の注意喚起等の啓発動画をYouTubeやInstagram等で配信、フリーペーパーサンデーに広告掲載。

エ 性暴力等啓発動画の作成・配信

- ・条例や指針、福岡県における性暴力被害の現状、性暴力被害者支援に向けた取組等を紹介する動画を、YouTube（福岡県性暴力根絶チャンネル）を通じて配信。
- ・URL：<https://www.youtube.com/channel/UCziHWnFc74pqqB5nYC0Cxog>

Ⅱ 性暴力被害者支援

① 性暴力被害者支援センター・ふくおかの運営（24時間365日）

○ 相談・支援件数

令和6年度の相談・支援件数は、2,793件。 (件)

	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度 上半期	計
電話相談	1,041	1,244	2,380	2,306	2,502	5,073	4,547	3,840	2,438	799	26,170
直接支援	155	159	325	250	257	280	284	305	355	139	2,509
計	1,196	1,403	2,705	2,556	2,759	5,353	4,831	4,145	2,793	938	28,679

○ 新規案件数推移

(件)

	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度 上半期	計
電話相談	278	362	553	607	574	525	453	432	482	183	4,449
直接支援	42	57	78	59	73	92	76	75	93	32	677
計	320	419	631	666	647	617	529	507	575	215	5,126

○ 被害内容別相談・支援件数推移

(件)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度 上半期
電話相談	5,073	4,547	3,840	2,438	799
不同意性交等	1,786	1,813	1,467	983	310
不同意わいせつ	624	596	515	462	167
その他の性的被害	869	680	617	526	211
その他の被害	100	135	133	122	41
問合せ等	1,694	1,323	1,108	345	70
直接支援	280	284	305	355	139
不同意性交等	159	185	163	191	74
不同意わいせつ	113	90	129	153	55
その他の性的被害	8	9	13	11	10

※刑法改正に伴い、強制性交等が不同意性交等、強制わいせつが不同意わいせつに変更

② 医療費の公費支出

被害者の精神的・身体的・経済的負担軽減のため、性暴力被害に関する医療費への公費支出を実施。

ア 産婦人科医療費

- ・福岡県医師会協力のもと、33産婦人科医療機関が協力医療機関として連携し、被害者の医療費を公費支出するもの
- ・令和2年度に公費支出の対象を拡大
(性感染症の検査及び裂傷の一時的処置費にその治療費を、また、緊急避妊薬の投与を条件としない人工妊娠中絶費用を追加)

イ 精神科医療費

- ・福岡県医師会協力のもと、21精神科医療機関が協力医療機関として連携し、被害者の医療費を公費支出するもの

○ 支援実績 (件)

	産婦人科医療費	精神科医療費
令和4年度	44	48
令和5年度	34	46
令和6年度上半期	6	17

③ 性暴力被害者支援センター・ふくおかの体制強化

近年増加している子どもの相談に対応するため、性暴力被害者支援センター・ふくおかにおいて、令和2年度に以下の取組を実施。

- ・子どもの性被害の対応に熟練した心理職の配置
- ・遊戯療法(※)のためのプレイセラピールームの設置
※遊びを通して感情や葛藤を表現し、他者との信頼関係を構築したり、自信を回復したりすることで、情緒的な安定を図るもの。

【参考：SNS等インターネットを活用した相談手法の導入】

○ 国(内閣府)における取組について

ア 令和元年度における試行

- ・令和元年12月から、全国版及び3道府県においてSNS相談を試行

イ 令和2年度における試行実施

- ・令和3年度中からのSNS相談の通年実施に向けた効果的な相談・支援のためのノウハウ等の蓄積を目的とし、全国数団体において、試行

ウ 令和3年度における通年実施

- 事業名 性暴力に関するSNS相談「Cure Time (キュアタイム)」
- 開始日 令和3年4月3日(土曜日)
- 実施時間 毎週月・水・土曜17:00~21:00

エ 令和4年度以降の通年実施

- 事業名 性暴力に関するSNS相談「Cure Time (キュアタイム)」
- 開始日 令和4年4月1日(金曜日)
- 実施時間 365日17:00~21:00

※性暴力被害者支援センター・ふくおかは令和2年度以降継続して本事業に参画

Ⅲ 性暴力加害者対策

① 住所等届出制度の運用

ア 制度周知

- ・ 福岡県から法務省に対し、全国の刑事施設及び保護観察所の施設内におけるポスター掲示や対象者への制度周知を依頼
- ・ 県ホームページにおける制度周知
- ・ 県、国、市町村の広報媒体や新聞広告を活用した制度周知
- ・ 関係機関へのチラシ等配付による制度周知

イ 届出件数

(人)

	令和2年度 (5月～)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (上半期)	計
届出件数	6	8	9	15	6	44

- ・ 届け出られた犯罪は、刑法違反（不同意わいせつ、不同意性交等）、児童福祉法違反、児童買春、児童ポルノに係る行為等の規制及び処罰並びに児童の保護等に関する法律違反など
- ・ 法務省との覚書に基づいて刑事施設に届出内容の正否を照会
- ・ 刑事施設への照会を経て登録を行った上、相談窓口における支援を案内

② 再犯防止対策（加害者相談窓口の運営）

ア 相談窓口の開設

- ・ 名称：福岡県性暴力加害者相談窓口
- ・ 開設日：令和2年5月1日
- ・ 開設時間：平日9：00～17：00
※再犯防止専門プログラム（事前予約制）については、令和4年4月から、週2日、21時まで時間を拡大
- ・ 支援体制：

性暴力加害者対策支援専門員（常勤・精神保健福祉士）	1名
性暴力加害者再犯防止カウンセラー（非常勤・臨床心理士）	2名
性暴力加害者支援スーパーバイザー（非常勤・臨床心理士）	2名
性暴力加害者支援スーパーバイザー（非常勤・精神科医）	1名

イ 相談窓口の周知

- ・ 県ホームページにおける広報
- ・ 県、国、市町村の広報媒体等を活用した広報
- ・ 関係機関へのチラシ等配布による広報

ウ 相談受付件数

(人)

相談種別	令和2年度 (5月～)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (上半期)	計
不同意性交等	3	1	1	4	1	10
不同意わいせつ	12	16	11	5	4	48
公然わいせつ	3	6	3	4	3	19
痴 漢	4	4	6	7	1	22
盗 撮	16	45	31	33	16	141
の ぞ き	2	2	4	3	1	12
買 春	1	1	0	0	0	2
セ ク ハ ラ	0	1	0	0	0	1
問 合 せ	22	15	19	43	31	130
そ の 他	15	22	12	17	10	76
計	78	113	87	116	67	461

※刑法改正に伴い、強制性交等が不同意性交等、強制わいせつが不同意わいせつに変更

エ 窓口における支援状況

(ア) 面接（再犯防止専門プログラム）の受付状況

（（ ）内は前記①の届出者に係る受付状況）

	令和2年度 (5月～)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (上半期)	計
受付件数	48 (1)	59 (2)	42 (2)	54 (4)	22 (3)	225 (12)

(イ) 医療費の公費支出

- ・福岡県医師会協力のもと、9精神科医療機関が協力医療機関として連携し、性暴力加害者の精神科医療費を公費支出するもの